

カモノハシ

ふしぎな
いきもの



カモノハシは、オーストラリアの川や池のそばにすむどうぶつです。カモのくちばしのようなくち、ビーバーのようなしっぽ、水かきのついた前あしもつた、ふしぎなすがたをしています。体の大きさは、ねこよりすこし小さいくらいです。

川ぎしに長いすあなをほつてくらし、水の中を上手におよいで、えさをさがします。水の中では、目も耳もはなも、すべてとじてしまいます。そのかわり、くちばしで水の中の生きものの電気をかんじとつて、川のそのえさを見つけるのです。

また、オスの後ろ足には、毒のほりがありま
す。オス同士でなわばり争いをするときに使う
といわれています。

さらにカモノハシは、ほにゆうるいなのに、
たまごをうみます。ほにゆうるいがたまごをう
むのは、とてもめずらしいことです。たまごか
ら生まれた子どもは、お母さんのおなかの上で
そだち、お母さんのおちちを飲んで、大きくな
っていきます。

せんたく(1)

カモノハシのしっぽは、何ににっていますか？
えらんで○をつけましょう。

①ビーバーのしっぽ

②カモのくちばし

③ねこのしっぽ

せんたく(2)

何をつかってえさをさがしますか？

えらんで○をつけましょう。

①くちばし

②しっぽ

③前あし

きじゆつ(1)

オスの後ろ足には何がありますか？

きじゆつ(2)

カモノハシがめずらしいどうぶつといわれているり
ゆうは何でしょうか？

かん字

かん字に直して書きましょう。

(1)きん

(2)うし

(3)のはら

こたえ カモノハシ

せんたく (1) ① (2) ①

きじゅつ (1) 毒のはり

(2) ほにゆうるいなのにたまごをうむから

かん字 (1) 金 (2) 牛 (3) 野原